



ルーエハイム デイ通信 あゆみ

平成25年 10月発行

第 51号

社会福祉法人 博愛会
デイサービスセンター ルーエハイム



菊花の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。台風の過ぎ去った後、急に寒くなってまいりました。急な変化に体がついていかず、風邪をひいたりすることがありますので、お気をつけ下さい。うがい、手洗い等予防が大切です。デイサービスご利用の皆様のお元気な笑顔を今月号もお届けいたします。ご一読下さい。

今月の手作りおやつは < スイートポテト >を作っていました



蒸して皮をむいたさつまいもを熱いうちに潰し、バターと馴染ませます。卵黄とハチミツも加えて混ぜ、牛乳で調節して丸めます。卵黄を塗って飾りゴマをのせ、オーブンで焼き色を付けて、出来上がりです。「私、持ってきてあげます」「コロコロと丸めましょう!」「ギョウザみたいやなあ」「おいしいなあ」と大好評でした。

* 毎月10日は トモ の日! * 10月10日(木)は「運動会のお弁当メニュー」でした

おにぎり
卵焼き
鶏肉のからあげ
ひじきサラダ
味噌汁



10月14日体育の日にちなんで、運動会のお弁当の定番でとても人気の高いメニューにしました。

管理栄養士

おやつ・さつまい入ゼンザイ



サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763

E-mail ruheheim@circus.ocn.ne.jp

059-372-3811(代) fax 059-372-3814

ホームページ <http://www.ruheheim.com>



ホームページ スタッフブログの“ルーエハイム通い”では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。



口笛世界チャンピオン 柴田 ^{あきこ}晶子さんによる



『ルーエハイム口笛コンサート』開催！



shutterstock - 739-33357



福島県在住の柴田 晶子さんは、全国と海外で演奏活動されている、口笛国際コンクール総合優勝 2 回の口笛奏者です。施設長とお友達で、今回、亀山と鈴鹿でのコンサートにご出演のため、初めて三重県にいらしたことから、ルーエハイムでのコンサートが実現しました。手回しオルゴールにあわせての口笛は、とても優しく、3 オクターブを自由自在に奏でるその音色の美しさに皆様うっとり聴き入ってみえました。マリオネットの『ジロー君』も登場して、『星に願いを』の口笛とともに皆様のお席に遊びに来てくださったときには、そのかわいさに、会場はうれしい笑顔でいっぱいになりました。アンコールの、口笛と皆様の歌と、ピアノでの『上を向いて歩こう』は会場がひとつになり、素晴らしいかったです。柴田様、ほんとうにありがとうございました。

❖ 皆様にさつま芋掘りをしていただきました ❖



敷地内にある畑でさつま芋掘りをしていただきました。皆様の勇姿をご覧ください！。次々と大きな芋を掘り出すその手さばきはさすがです。職員もお手伝いをと参加させていただきましたが、「そんなヘッピー腰では芋は掘れんぞ！」「腰がはいっくらん！」と大笑いの叱咤激励を頂きました。



デイサービスセンターでは音楽療法を行なっています(週 1 回隔週の水・金曜日)

「村祭り～太鼓に挑戦～」



秋たけなわ、秋祭りの頃です。十月のデイサービスでは、「村祭り」(明治 45 年、文部省唱歌)や「お祭りマンボ」(昭和 27 年、歌：美空ひばり)といった曲で祭りの雰囲気を楽しんでいます。鳴子や鈴でリズムを刻み、そこに和太鼓など「バチで皮を叩く楽器」を加えると、迫力ある祭り囃子(ばやし)になってきます。この日は締太鼓のほか トッパーノ タンパー という洋風の太鼓を入れてみました。見た目は和太鼓りも気楽な感じがします。試しに叩いてみると「ええ音やなぁー」という声…。今まで太鼓には遠慮がちだった女性の方も、「ちょっとやってみようか…」という感じで挑戦されていました。自分の動作で音が出る喜びは、同じ太鼓の音でも聞いているだけの喜びより大きいと思います。皆さん、とても嬉しそうに叩いて下さいました。太鼓の音は身体に振動が伝わりやすく、自然と身体や心が動き始めるような感覚が生まれてきます。いろいろな楽器を使ったリズムの活動は、音楽を生き生きさせ、また、演奏する側にも活気を与える重要な活動です。



by 音楽療法士 藤岡 厚子